

# ふくやま 市議会だより

ばらのまち福山



FUKUYAMA

## 38人の新議員

水曜会(14人)



誠友会(6人)



公明党(7人)



新政クラブ(3人)



日本共産党(3人)



市民連合(4人)



無所属



会派別に、左上から右へ議席番号の順に掲載しています。

## 5月臨時会

No.76

発行 / 福山市議会 編集 / ふくやま市議会だより編集委員会  
発行日 / 2020年(令和2年)7月1日  
〒720-8501 福山市東桜町3番5号  
TEL.084-928-1136 FAX.084-920-1104

就任のあいさつ	2
新しい委員会の構成	3
予算審議の流れ	4

# 市議会の新しい体制決まる



小川眞和議長

大田祐介副議長

## 5月臨時会開催

5月11日・12日・13日に改選後の初議会となる臨時会を開き、議長に小川眞和議員、副議長に大田祐介議員を選出しました。また、議会選出の監査委員の選任同意や、常任委員会などの委員の選任、福山区消防組合議会などの議員の選挙を行い、議会の新しい体制が決まりました。

このほか、損害賠償の額を定めること及び和解の専決処分等の報告があり、福山市条例等の一部改正など5件の市長専決処分を承認し、新型コロナウイルス感染症対策の緊急対応補正予算案4件について原案のとおり可決しました。

### 就任のあいさつ

4月に行われた市議会議員選挙で選ばれた38名の議員は、5月1日から議会活動を始めております。

福山市議会は、市民の負託と信頼に応えるとともに、市政の発展と市民福祉の向上のために、全力を尽くしていく所存です。

また、これまで議会報告会の開催やタブレット端末の導入による議会運営の効率化など、議会改革にも取り組んできたところであり、引き続き、議会の活性化と市民に開かれた議会をめざし、議会改革を推進してまいります。

今後も、この市議会だよりなどを通じて議会活動に関わる情報を積極的に発信してまいりますので、ご理解とご支援をお願い申し上げます。

#### ■議長・副議長の略歴

##### 小川 眞和 議長

昭和59年から現在までの間、議長、監査委員、建設開発常任委員会委員長、合併調査特別委員会委員長などを歴任  
 駅家町、77歳

##### 大田 祐介 副議長

平成16年から現在までの間、建設水道常任委員会委員長、都市整備特別委員会委員長などを歴任  
 緑町、52歳

#### ■議会選出監査委員の略歴

##### 法木 昭一 委員

平成8年から現在までの間、副議長、監査委員、民生福祉常任委員会委員長、地方創生調査特別委員会委員長などを歴任

明王台、60歳

##### 榊原 則男 委員

平成18年から現在までの間、議会運営委員会委員長、建設水道常任委員会委員長などを歴任  
 神辺町、72歳

### 予算特別委員会の 審査状況

5月臨時会に提案された新型コロナウイルス感染症対策の緊急対応補正予算案4件について、5月12日に予算特別委員会を設置し審査を行いました。

委員からは、感染抑止に向けた体制の構築やPCR検査体制の早期確立、児童生徒の学力確保やオンライン授業の早期対応と着実な実施、市民生活の安定や経済、雇用を守るための取り組み、医師や看護師その他の医療従事者の交代要員の確保や心理的ストレスに対するケア、スピード感を持って支援策に取り組むことなどの意見が述べられ採決の結果、委員全員をもちまして、予算特別委員会として原案のとおり可決することに決定しました。

# 新しい委員会の構成

常任委員会などの委員が次のように決まりました。

◎委員長  
○副委員長

常 任 委 員 会	総務委員会 委員 (10人)	◎塚本 裕三 皿谷久美子 法木 昭一	○石口 智志 今岡 芳徳 稲葉誠一郎	荒玉 賢佑 熊谷 寿人	木村 素子 高木 武志
	民生福祉委員会 委員 (10人)	◎岡崎 正淳 小山 友康 早川 佳行	○宮本 宏樹 宮地 毅 小林 茂裕	三好 剛史 大田 祐介	野村志津江 五阿彌寛之
	文教経済委員会 委員 (9人)	◎連石 武則 石田 実 小川 眞和	○奥 陽治 能宗 正洋	田口 裕司 河村 晃子	浜本 将矢 西本 章
	建設水道委員会 委員 (9人)	◎池上 文夫 小林 聡勇 榊原 則男	○八杉 光乗 喜田 紘平	羽田 俊介 石岡 久彌	小畠 崇弘 生田 政代
議会運営委員会 (11人)		◎今岡 芳徳 八杉 光乗 塚本 裕三	○高木 武志 石口 智志 池上 文夫	喜田 紘平 能宗 正洋 稲葉誠一郎	宮本 宏樹 連石 武則
特 別 委 員 会	都市整備特別委員会 (13人)	◎稲葉誠一郎 木村 素子 石岡 久彌 法木 昭一	○宮地 毅 小林 聡勇 連石 武則	三好 剛史 小山 友康 今岡 芳徳	小畠 崇弘 宮本 宏樹 熊谷 寿人
	地方創生調査特別委員会 (13人)	◎五阿彌寛之 羽田 俊介 大田 祐介 小林 茂裕	○能宗 正洋 皿谷久美子 池上 文夫	荒玉 賢佑 奥 陽治 高木 武志	浜本 将矢 榊原 則男 早川 佳行
	公共施設再構築特別委員会 (12人)	◎生田 政代 石田 実 岡崎 正淳	○喜田 紘平 八杉 光乗 西本 章	田口 裕司 石口 智志 塚本 裕三	野村志津江 河村 晃子 小川 眞和

## 新たに「公共施設再構築特別委員会」を設置

本市では、多くの公共施設において老朽化が進んでおり、今後大規模な改修や更新が集中することになります。また、少子高齢化に伴う人口減少などにより人口構造そのものが変化してきており、公共施設についても市民ニーズや社

会の変化に適切に対応していくことが求められています。

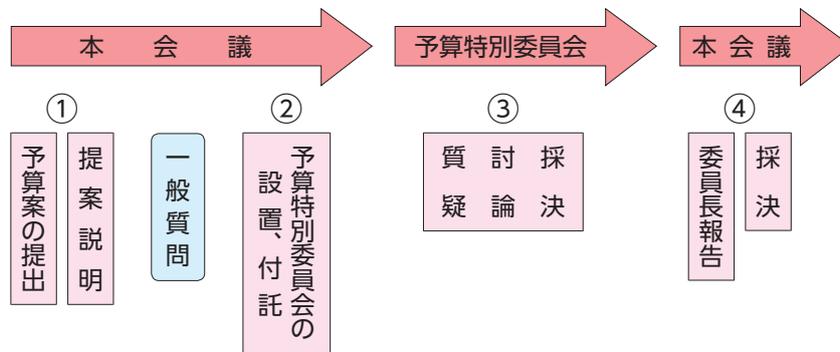
このため、公共施設再構築について、議会として調査研究する目的で新たに特別委員会を設置しました。

## 福山市の予算審議の流れ

市議会ではどのようにして予算が決まるのか、福山市の予算審議の流れを説明します。  
(下の図の番号を参考にしてください。)



- ①議会に対し市長が予算案を提出し、本会議で提案説明をします。
- ②一般質問を行った後に、議長を除く全議員をもって構成する予算特別委員会を設置し、予算案の審査を<sup>\*</sup>付託します。
- ③委員会では、予算案や市が実施する事業内容について議員が質疑等を行い、より詳しく掘り下げたり、要望を追加したりして会派としての討論を行い、採決します。
- ④予算特別委員会の委員長は、委員会審査の経過と結果を本会議で報告します。本会議で採決を行い、可決されれば予算が決まり執行されます。



◆予算は議会の議決によって決められます。予算案を議会へ提案する権限は市長にありますが、議会で議決されない限り執行することができません。

※付託：議案などを所管する委員会に送ること



ふくやま市議会だより  
編集委員会

委員名（会派名）  
能宗正洋（誠友会）  
副委員長  
宮地 毅（新政クラブ）  
石口智志（水曜会）  
委員長  
大田祐介（水曜会）  
三好剛史（日本共産党）  
小山友康（市民連合）  
野村志津江（公明党）

### 編集後記

改選後、初の「市議会だより臨時会号」をお届けします。

5月1日に議会内会派結成届が提出されました。

11日には臨時会が招集され、正副議長の選挙に続き、各委員会の構成が決まりました。また、新型コロナウイルス感染症の緊急支援策を盛り込んだ補正予算案の集中的な審議を行うなど、新体制での議会活動を進めています。

市議会だより編集委員会も新たな体制でスタートしました。より分かりやすく読みやすい紙面となるよう、創意工夫してまいります。ご期待ください。

（能宗正洋）



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

【ホームページアドレス】 <http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/gikai/>

【メールアドレス】 [giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp](mailto:giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp)

